



マリーゴールド

育て方とワンポイントアドバイス



夏～秋にかけて長期間咲き続ける強い花です。
一重咲きが八重咲きよりも草丈が高く生長します。草丈の違いも楽しんでみましょう。

植え方の手順

① できるだけ日当たりのよい場所を選びます。

日当たりが悪いと株が軟弱になり、花つきが悪くなります。

② 有機質土壌改良材(腐葉土など)と緩効性化成肥料をまきます。

腐葉土・堆肥などは、土の保肥性・保水性・通気性を高め、
微生物の活動を活発にするので、堅く締まった土に鋤込む
と効果的。ただし、肥料分は不十分なので化成肥料も必要です。

③ 腐葉土などを鋤きこみながら深さ 30 cm くらい耕します。

小石や根、雑草はできるだけ取り除きましょう。

④ 20cm 間隔程度で植え付けます。

ポット苗の根鉢を少しほぐして、花壇の土となじみがよくなるようにしましょう。

★ 1㎡あたりの量の目安★

- 腐葉土：10 ㍓（バケツ1杯程度）
- 化成肥料：100～150g
〔マグアンプK（ハイポネックス）
マイガーデン（住友化学園芸）等〕

育て方のポイント

■ こまめに花ガラ摘み

枯れた花をそのままにしておくと、濡れて腐ったり種に栄養が
とられたりしてしまいます。

■ 適度に枝葉の間引き

茎葉の茂りすぎで風通しが悪いと、蒸れて下からの枝が伸びなくなり開花が途切れます。

■ 乾燥時期にはハダニに注意

葉の色がカスリ状に白く抜けてきたら、ハダニの害かもしれません。

被害が進行すると落葉して枯れることもあるので、葉にたっぷりと水をかけて予防しましょう。

■ ナメクジ・青枯れ病対策

ナメクジが発生したら、こまめに取り除くか、専用の薬剤で対処してください。

また、ビニールポットのままでしばらく置いておくと、鉢が蒸れて青枯れ病になり、全体がし
おれてしまいます。梅雨時期は、なるべく早めに花壇やプランターに植替えましょう。

★ 施肥について★

苗の時期に、窒素分の多い肥料を
与えすぎると、茎葉ばかり茂り開
花が遅れたり花つきが悪くなっ
たりするので注意しましょう。